

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和2年度第1回野外体験教室運営協議会				
事務局 (担当課)		相模川自然の村野外体験教室 電話042-760-5445(直通)				
開催日時		令和2年10月20日(火)～11月15日(日)				
出席者	委員	11人(別紙のとおり)				
	その他	無				
	事務局	6人(渡邊所長 他5人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	なし
公開不可・一部不可の場合は、その理由		書面会議のため				
会議次第		1 開会(書面会議のため省略) 2 会長挨拶(書面会議のため省略) 3 報告事項 (1) 相模原市野外体験教室運営協議会要綱の改正について (2) 令和2年度協議会員について 4 議題 (1) 平成31年度(令和元年度)事業報告 ア 施設の概要について イ 利用状況について ウ 活動状況について(学校利用・主催事業等) エ アンケートの結果から (2) 令和2年度事業計画等について ア 運営方針について イ 利用計画について ウ 主催事業、地域連携、他課との連携計画について エ 新型コロナウイルス感染防止対策について (ア) 新型コロナウイルス感染対応マニュアルの作成について (イ) 受け入れ施設としての具体的な対策 5 閉会(書面会議のため省略)				

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(協議を書面会議で行った理由)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一堂に会することが困難であったため、会長と協議し、各委員に了解を求め、書面により意見を提出していただくことにより会議を開催することとしたもの。

4の議題について、委員等から次の意見が提出され、事務局から回答を行った。

- (1) 資料4の9ページ活動状況No.37茶摘みと製茶は私の知る限り長い間活動されていないように思える。昔の相模原地区での地産地消の数ある一つで、今では若あゆでしか体験できないものではないか。  
(事務局)「茶摘みと製茶」の活動については、平成24年度以降は実施されていない状況です。体験活動については、豊富にメニューをそろえています。活動の時期や指導者との調整で、なかなか、実施が困難なメニューもあります。しかし、条件を整えば実施できるメニューは極力残していき、貴重な体験をしていただきたいと思います。
- (2) 上溝中学校では茶摘みはやっているのか？  
(事務局)上溝中学校で1950年頃から学校行事として、現在も実施しています。
- (3) 資料4の10ページ活動指導員・協力者一覧について、豆腐作りの登録者数が1になっているが、ほかに食文化協力員の方がおられるので、お知らせする。  
(事務局)活動協力者等については、登録時の体験メニューに限定せず、指導・協力いただけるメニューは積極的に対応をお願いしているところです。次年度以降については、当一覧の表記方法を検討したいと思います。
- (4) 資料7の就寝について、2畳分を1名としての布団間隔でも密集は感じる。  
(事務局)定員は可能な限り減らすことが良策であると思いますが、宿泊校を受け入れるにあたり、若あゆの宿泊人員の限界があり、就寝時の飛沫感染防止策としてのサンシェードの導入、換気により効果を高めるための、ドアの常時開放及び窓の一部開放、サーキュレーターを導入することで、密集の影響に対しての軽減を図ったところです。
- (5) 別添資料 について、マスクをしての就寝は難しいと思う。  
(事務局)別添資料 ではマスクをして就寝をしている写真を掲載していますが、実際はマスクを外して就寝するようにしています。
- (6) これからの季節は寒さも増し、常に窓を開けての就寝は難しいと思うので、空気清浄機や加湿器の設置等が必要と思う。  
(事務局)冬季については、窓の開放をやめ、サーキュレーターによる常時換気を検討しています。寒さ対策としては、暖房を十分効かして対応していきたいと考えています。
- (7) 就寝人数の検討をお願いしたい。  
(事務局)現在の宿泊の受入れ対策を検証しつつ、宿泊定員は検討していきたいと考えてまいります。

( 8 ) 青少年団体の受入れはいつから開始するのか。

(事務局) 当施設は、学校教育施設のため、学校の利用計画が円滑に進むことを第1に考えております。本年度については、学校の1学期利用予定分を、2, 3学期に振り替えたことや土日に利用も予定されており日程が緊密な状況になっております。また、今後の気象状況やインフルエンザ等の状況により利用予定日が変更になる可能性もありますので、学校の利用の状況が落ち着くと判断出来たタイミングで、青少年団体の受入れが開始出来るものと考えています。

会長より

- やませみの利用人数が下落傾向にあり、特に下半期の利用者が少ないことが気になる。
- アンケートについては、概ね好評であると思いますが、施設面や食事面で対応できないことはあらかじめ伝えておくことで、不満は軽減できるのではないかと。
- 次年度以降の計画の検討に先立ち、委員の方から要望やアイデアがあれば、あらかじめお聞きすることが望ましいのではないかと。

以 上

## 野外体験教室運営協議会委員名簿

	氏 名	所 属 等	備 考
1	福井 智紀	麻布大学	会長
2	大神田 由香里	もえぎ台小学校	
3	小畑 弘文	青和学園	
4	福田 豊	相模原市子供会育成連絡協議会	
5	近藤 和彦	相模原市スポーツ少年団	
6	笹野 茂	下大島地区ふれあい農業組合	
7	佐藤 輝美	活動協力者	
8	中里 健	大島観光協会	副会長
9	松石 藤夫	活動協力者	
10	鈴木 洋子	公募委員	
11	瀬間 一美	公募委員	